

化学反応における顕著な功績を表彰する「鈴木章賞」 2026 年受賞者を発表

【賞の概要】

北海道大学総合イノベーション創発機構化学反応創成研究拠点（WPI-ICReDD/ダブリューピーアイアイクレッド）は、東ソー株式会社からの協賛のもと、本学初のノーベル化学賞受賞者である鈴木 章 ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授の名を冠した「鈴木章賞」を 2021 年に創設し、同年初代受賞者を発表しました。

「鈴木章賞」は、化学反応開発における顕著な功績を表彰する制度として、実験化学分野の研究者へ授与される「アキラ・スズキ・アワード」と、計算（理論）化学及び情報科学分野の研究者へ授与される「アイクレッド・アワード」の二つの部門から成っています。

第 6 回目にあたる 2026 年は、7 月 30 日（木）午後 2 時に次の受賞者 2 名が発表されました。

➤ アキラ・スズキ・アワード：

マイケル・J・クリシェー教授（テキサス大学オースティン校（米国））

➤ アイクレッド・アワード：

ミケーレ・パリーネロ教授（イタリア技術研究所/スイスイタリア大学（イタリア/スイス））

本年の授賞式及び受賞講演会は ICReDD が毎年開催する国際シンポジウムと併せて 2026 年 10 月 7 日（水）午前 9 時から、北海道大学札幌キャンパス内、フード&メディカルイノベーション国際拠点 1 階の多目的ホールにて開催予定です。

【受賞者情報】

(1) 2026 年 アキラ・スズキ・アワード受賞者

【氏 名】 マイケル・J・クリシェー教授（Prof. Michael J. Krische）

【所 属】 テキサス大学オースティン校

【生年月日】 1966 年 9 月 16 日

【学 歴】 1996 年 スタンフォード大学 博士号取得

【職 歴】 1996 年 ルイ・パスツール大学（現・ストラスブール大学に統合） 博士研究員
1999 年 テキサス大学オースティン校 助教
2004 年 同大学 教授

【受賞等】 2020 年 アメリカ化学会創造的有機合成化学賞

2022 年 イスラエル化学協会 名誉会員

2025 年 パラジウム・グローバル・サイエンス・アワード

2025 年 山田-古賀賞

【受賞理由】 クリシェー教授は、入手容易な出発物質から C-C 結合を形成するための新たな戦略を

確立した。このアプローチにより、水素化クロスカップリングを経由して進行する新たな（不斉）触媒反応が数多く導き出され、これらの手法は、研究コミュニティ内で広く利用されている。また、同氏の研究チームは、遷移金属触媒を用いた手法開発を起源としながらも、現在では全合成分野において世界トップクラスのグループの一つとなっており、彼の新しい手法によって、オリゴプロピオネートの合成段階を劇的に短く効率化した研究成果を頻繁に発表している。これは、学术界及び産業界における化学合成にとって、真のブレークスルーである。

【受賞者コメント】 「第6回アキラ・スズキ・アワードにご選出いただきありがとうございます。この栄誉を頂戴するにあたり、北海道大学 IReDD の皆様、また東ソー株式会社様へ心より感謝申し上げます。」

(2) 2026 年 アイクレッド・アワード受賞者

【氏 名】 ミケーレ・パリーネロ教授 (Prof. Michele Parrinello)
【所 属】 イタリア技術研究所／スイスイタリア大学
【生年月日】 1945 年 9 月 7 日
【学 歴】 1968 年 ポローニャ大学 Laurea 取得（当時イタリアの最高学位）
【職 歴】 1972 年 メッシーナ大学 講師
(中略。トリエステ国際高等研究所、IBM チューリッヒ研究所、
マックス・プランク固体研究所 等で勤務)
2001 年 スイス連邦工科大学チューリッヒ校及びスイスイタリア大学 教授
2018 年 イタリア技術研究所 上級研究員
2020 年 同研究所 原子シミュレーション研究ユニット 主任研究者

【受賞等】 2020 年 ベンジャミン・フランクリンメダル（化学部門）
2021 年 ジュリオ・ナッタ メダル
2024 年 クラリベイト引用栄誉賞
2025 年 エルヴィン・シュレーディンガー国際数理物理学研究所 (ESI) メダル

【受賞理由】 分子シミュレーション及び理論化学への先駆的な貢献により、国際的に高い評価を得ており、特に、Car-Parrinello 分子動力学法の開発は、電子構造理論と分子動力学シミュレーションを統合する画期的な枠組みを確立し、複雑系における動的プロセスの第一原理に基づく解析を可能にした。また、近年、分子シミュレーションの適用範囲を大きく広げた機械学習ポテンシャル技術の開発においても、先駆者として広く認知されている。同氏の研究は、原子スケールにおける化学反応、相転移、及び構造変化を理解するための全く新しい可能性を切り拓いた。

【受賞者コメント】 「第6回アイクレッド・アワードを賜りますこと、大変光栄に、また謹んで受け止めております。この栄誉を喜んでお受けいたします。」



マイケル・J・クリシェー教授（左）と、ミケーレ・パリネロ教授（右）

お問い合わせ先

北海道大学総合イノベーション創発機構化学反応創成研究拠点

研究支援部門長 山本靖典（やまもとやすのり）

T E L 011-706-9646 F A X 011-706-9652 メール event@icredd.hokudai.ac.jp

U R L <https://www.icredd.hokudai.ac.jp/ja/akira-suzuki-awards>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

【WPI-ICReDD について】

ICReDD (Institute for Chemical Reaction Design and Discovery、アイクレッド) は、文部科学省国際研究拠点形成促進事業費補助金「世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI)」に採択され、2018 年 10 月に本学に設置されました。WPI の目的は、高度に国際化された研究環境と世界トップレベルの研究水準の研究を行う「目に見える研究拠点」の形成であり、ICReDD は国内にある 18 の研究拠点の一つです。

ICReDD では、拠点長の下、計算科学、情報科学、実験科学の三つの学問分野を融合させることにより、人類が未来を生き抜く上で必要不可欠な「化学反応」を合理的に設計し制御を行います。さらに化学反応の合理的かつ効率的な開発を可能とする学問、「化学反応創成学」という新たな学問分野を確立し、新しい化学反応や材料の創出を目指しています。

